

コミュニティ福祉学会第 12 回年次大会 総会資料

(2019 年 11 月 9 日)

権 安理 (2019 年度事務局長)

年間活動報告 (2018 年 10 月 27 日～2019 年 11 月 8 日)

～総会次第～

1. 運営委員長挨拶
2. 年間活動報告 (権事務局長)
3. 運営委員会体制と委員の承認 (権事務局長)
4. 研究実践奨励賞授賞式 (三本松運営委員長) 受賞のことは (受賞者)
5. 事務局からのお知らせ (権事務局長)

I. 総論

- ・会員数：2019 年 11 月 5 日現在、登録会員 502 名、学生会員 1,757 名、会員総数 2,259 名
- ・運営委員会：計 6 回 (各回土曜日、於：池袋キャンパスまたは新座キャンパス、18 時～) 平均出席数 17 名
- ・主な活動：第 12 回年次大会開催に向けた準備、学会誌『まなびあい』第 12 号の発行、研究実践奨励賞の選考

II. 活動報告

日 時	内 容
年次大会	
2018.10.27 第 11 回年次大会	大会テーマ「<学部創設 20 周年! 未来への対話>-卒業生と語るコミ福力-」 【シンポジウム】 土屋ゆかり氏、砂井智光氏、八重樫温代氏、長谷直樹氏 【分科会】 9 件 約 43 名 【第 4 回研究実践奨励賞授賞式】
運営委員会	
第 5 回 18.12.1	【議題】 第 11 回年次大会の総括、今年度活動の総括
第 6 回 19.2.23	【議題】 2019 年度の運営委員会への申し送り事項について
第 1 回 19.5.18	【議題】 2019 年度の運営委員会体制の決定、第 12 回年次大会の概要について 研究実践奨励賞選考委員会 【その他】 第 1 回委員会より 2019 年度新委員により運営開始
第 2 回 19.6.22	【議題】 第 12 回年次大会の大会テーマの確定・プログラムについて検討、 講演会講師候補の選定、第 5 回研究実践奨励賞受賞作品の決定
第 3 回 19.9.28	【議題】 第 12 回年次大会のプログラム詳細の決定
第 4 回 19.10.19	【議題】 第 12 回年次大会役割分担の決定
編集委員会	
第 1・2・3 回 運営委員会時に開催	学会誌『まなびあい』発行に向け、本誌内容や募集要綱の検討、編集作業を行う。
学会誌 19.5.21	学会誌『まなびあい』第 12 号の原稿募集の案内
学会誌 19.10.31	学会誌『まなびあい』第 12 号発刊
事務局	
機関誌 19.10.28	ニューズレター『まなびあい通信 Vol.11』を発行。会員に配信、発送する

立教大学コミュニティ福祉学会

— 2019 年度運営委員会体制 —

総会（第 12 回年次大会）

運営委員の承認

2019 年度 運営委員会

●運営委員長： 三本松 政之（コミュニティ福祉学部長）

●副運営委員長

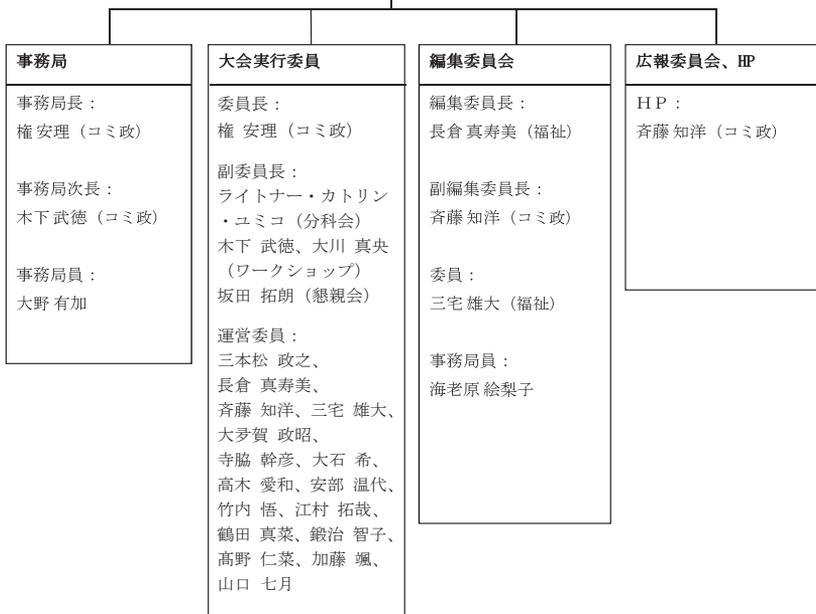
教員： 権 安理

卒業生： 坂田 拓朗

院生・学生： 鍛冶 智子

●運営委員：委員長・副委員長含め計 21 名

※以下の専門委員会に分かれ、必要な実務を行う。



立教大学コミュニティ福祉学会 第5回研究実践奨励賞

受賞者は、榎府憲太さん、大木彩さんに決定致しました。

榎府 憲太さん（コミュニティ福祉学科・2005年卒業）

『ケースワーカーの8年間を振り返る』（『まなびあい』第11号所収 実践記録・実践報告）

大木 彩さん（スポーツウエルネス学科・2015年卒業）

『人はどうしたら健康でい続けられるのか？』

を求めて～日本一人口が少ない町での実践～』

（『まなびあい』第11号所収 エッセイ）

学会誌『まなびあい』第12号（最新号）、第11号（受賞作所収）、およびバックナンバーは、学会受付にて配布しております。どうぞお手に取ってお読みください。